

○第58回（令和5年3月24日）排砂評価委員会評価

令和5年度連携排砂計画（案）及び連携排砂に伴う環境調査計画（案）については、以下の意見を付して了承する。

- ① 令和5年度の連携排砂は、排砂未実施翌年の運用となり、目標排砂量については、最新の堆砂形状と排砂シミュレーション結果に基づき設定すること。
令和5年度排砂計画（案）と令和5年度連携排砂実施により得られる知見を踏まえ、今後の排砂計画に反映していくこと。
- ② 連携排砂計画（案）については、より自然に近い土砂動態に向けての宇奈月ダム先行操作の試験的な実施を継続し、引き続き効果の検証を行い、次回の排砂評価委員会で報告すること。
- ③ 環境調査計画（案）については、土砂動態の予測・評価手法の向上や連携排砂に伴う環境影響の把握の観点から、過去からの調査結果や各専門の委員の意見を踏まえ、環境調査の適切な実施に努めること。
- ④ 「令和4年排砂期間を踏まえた今後の検討課題に対する対応」については、引き続き検討を行い、関係機関、団体等との協議調整を図っていくこと。
今後も引き続き、関係機関、団体等の要望も踏まえた環境調査の実施や、河川および海岸における環境保全の取組ならびに連携排砂に関する情報発信等に努めること。

以 上